

- 一、勤労を尊び、奉仕の精神で励みます。
- 二、スポーツに親しみ、健康で明るいくらしを築きます。
- 三、生涯を通して学び、うるおいのある生活を求めます。
- 四、きまりを守り、温かい心のふれあいを広げます。
- 五、伝統と自然を大切に、住みよいまちをつくりまします。

昭和62年

№421

1/1

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 4111番代 ☎754-12

広報あじす 毎月5日 発行
お知らせ版 毎月20日 発行



賀正

▲阿知須干拓が出来る前の阿知須浦（絵は中野小三郎氏（岩辻）日の山のふもとから望む、右側の島が遠石）

新年のごあいさつ



町長 三好正之

うさぎ年の新春を皆さまともにお迎えすることができましたことを、まず、およろこび申し上げます。

昨年は、長年の夢でありました干拓地の問題が具体的なスケジュールに上るなど本町にとりまして夢のふくらむ一年でありました。誠に同慶に堪えません。

さて、ことしは、本町が山口市から分離・独立して満四十年になります。昭和十五年「井関村」から「阿知須町」になり、十九年には小郡町、秋穂町などと一緒は山口市に合併、二十二年十一月二十二日に分離して阿知須町に戻った経緯があります。

したがって、本町の町制記念は「村」から「町」になった年、つまり昭和十五年から起算することとして、昭和六十五年に五十周年記念を意義あるものにしたらと考えます。そのために、ことしは三年後の記念事業に備えて、プロジェクトチームを設け、皆さま方のご意見を拝聴しながら企画していく方針です。

しかし、分離・独立四十周年という折角の機会でもありませんので、近くふるさとづくりの町民組織を発足させ、その組織を中心に、自分たちの

まちを、自分たちの考えで、自分たちの手で伸ばしていく気運を育てたらと思っております。

産業面では農地の区画整理、つまり「ほ場整備」がことしからスタートします。全体の計画面積は約四百二十ヘクタール。これを十余年かけて実施することになります。

漁業も、獲る漁業から育てる漁業への基盤整備をすることが大切であります。

商工業は経営者の経営意欲の高揚をもって自助努力を続けておられ、町もそれを助けて一層の振興に努める所存であります。

幸い本町は地理的・自然的条件に恵まれています。周辺にはテクノパーク（佐山中核工業団地）宇部新都市（西岐波を中心）の建設が進んでおり、干拓地と合せて他から熱いまなざしが寄せられています。

福祉面ではひとり暮らし老人のためのデイサービス（昼間の生活施設）や町福祉センターの新設、児童養護施設清光園完工など民間福祉法人の施設が整うことになっており、名実ともに「福祉の町」へ進展を続けます。

私も今年には町長二期目の最後の年であります。渾身の力を込めて町の発展に努力したいと思っております。

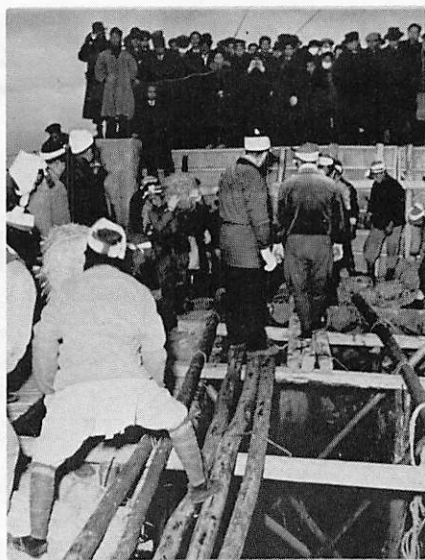
どうか、皆さま方の一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

山口市から 分離独立 40周年

阿知須町が山口市から分離独立して、今年の十一月で四十周年。この間、本町も大きく変わりました。そこで、昭和二十年代、三十年代を中心に、秘蔵写真で当時のようすを振り返ってみましょう。

昭和事 項

- 22 11月：山口市から分離独立、阿知須町となる。
12月：公選制初の町長選挙
- 23 4月：消防団の結成式
7月：阿知須町農業協同組合設立
10月：阿知須干拓起工式
12月：阿知須漁業協同組合設立
- 24 11月：町広報創刊
4月：井関川下流の慶応橋渡り初め式
11月：岡山墓地に火葬場が完成
- 28 2月：農林省直営阿知須干拓第一期工事潮止め
4月：阿知須干拓南工区完工式
8月：岩倉駅完工式
3月：小郡町との合併を議決
6月：小郡町との合併間



▲干拓南工区の潮止め



▲「宇部市が吉南市か」町民会議 (28.29年頃)



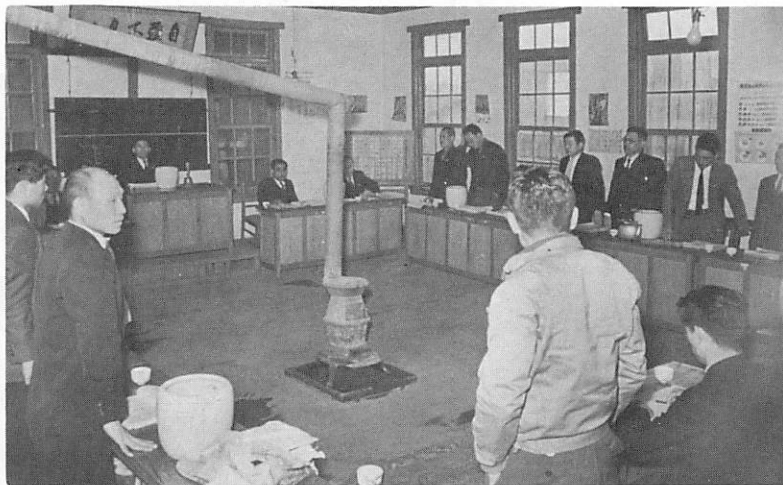
▶ おやつはタクワン？
(浜表の漬物小屋で、29年)

▶ 遠石



- | | | | | |
|---------------------------|--|---|---|--|
| 阿知須町選挙管理委員会
委員 長 木原百合雄 | 阿知須町監査委員 委員 伊藤 繁
阿知須町農業委員会 会長 松崎 照雄
〃 会長職務代理 井本 知
〃 委員 上田 太一
〃 〃 片山 博
〃 〃 酒井 好孝
〃 〃 田村 三正
〃 〃 武永 輝男
〃 〃 中戸 剛
〃 〃 前野千代治
〃 〃 正司 重徳
〃 〃 山本 輝義
〃 〃 小野 勝久 | 阿知須町役場
町長 三好 正之
助役 蔵富士和男
収入役 藤田 研介
委員 長 工藤 靖夫
委員 長 兼重 一
委員 長 釈野 憲章
委員 長 藤井 直澄
委員 長 井本 操 | 阿知須町教育委員会
委員 長 藤田 研介
委員 長 兼重 一
委員 長 釈野 憲章
委員 長 藤井 直澄
委員 長 井本 操 | 阿知須町議会
議長 松浦 有朋
副議長 沢田 隆夫
委員 長 武永 典寿
委員 長 中村 徳男
委員 長 松本 隆夫
委員 長 長久 清忠
委員 長 飯田 宏史
委員 長 大下 義明
委員 長 岡藤 豊
委員 長 竹原 繁雄
委員 長 上野 政藤
委員 長 正司 重徳
委員 長 古田 博亮
委員 長 石川 二郎
委員 長 桂 直樹
委員 長 徳永 孝一
委員 長 村田ツエ子
委員 長 中野新一郎
委員 長 伊藤 繁
委員 長 長久 清忠
委員 長 竹原 繁雄
委員 長 松崎 照雄 |
|---------------------------|--|---|---|--|

- 44 1月：阿知須駅通りに初の交通信号機
- 43 7月：阿中プール完工
10月：駅通りの昭和橋が完成
- 42 11月：町章を制定
- 41 4月：小・中学校共同の給食センターが完成
10月：合同納骨塔の落成式
- 40 7月：阿知須浦地区に簡易水道の給水開始
4月：小・中学校共同の給食センターが完成
- 39 9月：阿知須干拓北工区が完成
- 38 10月：簡易水道の起工
- 37 12月：阿中体育館が完成
- 36 1月：若山産業阿知須合板工場操業開始
9月：阿知須干拓北工区が完成
- 35 11月：阿知須町商工会発足
4月：阿知須有線放送が開通
- 34 6月：町営阿知須ラジウム温泉を宇部興産(株)が取得
- 33 8月：阿知須郵便局舎が新築
- 32 3月：牧ノ江海岸の堤防完成
5月：体協主催の第一回町民運動会
11月：阿知須ラジウム温泉の開泉式
- 31 2月：区长制を布く
3月：社会福祉協議会発足
- 30 9月：阿知須町体育協会が誕生



▲3月定例議会で31年度予算(64,100,324円)が原案通り可決した瞬間



▲台風22号来襲、本町通りにも高潮が(30年)



▲秋の交通安全旬間で旧役場前を通る阿知須交通安全協会分区分隊(31年)

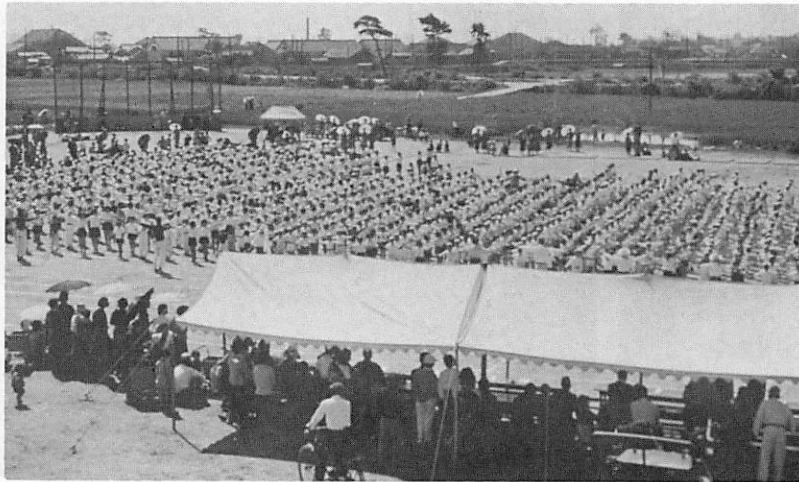


▲秋の収穫(31年)

迎 春

- | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------|--------------------|-------------------------|------------------------------------|-------------------|------------------------------------|--------------------|--|--|---|--|---------------------------|
| 小郡交通安全協会阿知須支部
支部長 福岡 實 | 阿知須町消防団
団長 河村 豊 | 小郡警察署阿知須派出所
所長 早川 賢治 | 阿知須小学校
校長 中田 憲明
PTA 会長 兼重 隆文 | 井関小学校
校長 乃美 昭介 | 阿知須中学校
校長 上野 豊明
PTA 会長 常田 泰雄 | 阿知須中学校
校長 瀬川 直吉 | 行政相談員
人権擁護委員
林 幸年
藤田 治
橋本 正夫
大田 徳久
西山 和代
松本 武
金子 靖恵
井上ミサホ
江本 民江
工藤アツ子 | 阿知須町民生児童委員協議会
総務 組中 勝人
副総務 田中ハナコ
委員 西村 誠一
上村 定雄
須上 義治
河村日出男
伊藤 清
岡田 歳一
中繁 博 | 阿知須町広報委員会
委員長 天野 祐成
委員 福重 健二
広橋 正芳 | 阿知須町固定資産評価審査委員会
委員 岡村 太助
林 昇
松本 俊 | 委員 藤本 豊式
松本 俊
白井 昭祐 |
|---------------------------|--------------------|-------------------------|------------------------------------|-------------------|------------------------------------|--------------------|--|--|---|--|---------------------------|

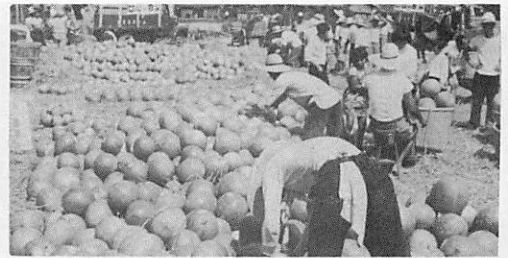
- 44 7月：庁舎の落成式
- 45 4月：役場前御米橋のかけ替え工事完了
- 46 7月：山口港が開港（国際貿易港）となる
- 47 7月：阿小プールが完工
- 48 7月：井小プールが完工
- 49 4月：農村総合整備モデル事業が5か年計画で発足
- 50 7月：局電話が自動化
- 51 12月：阿知須バイパス（国道190号）が開通
- 52 4月：農協本館が落成
- 53 11月：分離独立30周年記念の特別公演「嵐の中の男たち」
- 54 4月：阿知須駅の落成式
- 55 11月：第一回農業祭を開催
- 56 3月：阿知須駅前広場が完成
- 57 4月：特別養護老人ホーム「白松苑」が開苑
- 58 4月：「たくましい防長つ子」実験校区の指定
- 59 10月：町公民館の落成式
- 60 3月：阿知須町基本構想を策定
- 61 8月：阿知須町史を刊行
- 62 11月：第一回町産業祭を開催
- 63 4月：勤労者体育センターの落成式
- 64 9月：河内・引野地区で町内初のほ場整備に着手
- 65 1月：宇部線阿知須駅の業務が民間委託に
- 66 2月：町商工会館の改築



▲第2回町民運動会、左上の屋根が阿小講堂（32年）



▲消防出初め式（31年）



▲日の山スイカの集荷（32年）

40年間の歴代町三役
町 長

氏 名	就任年月日	退任年月日
上重正一	昭 22.12.24	昭 26.11.23
兼定好太郎	26.12.5	29.10.31
中尾岩雄	29.12.15	33.3.17
中川仲之進	33.4.25	34.12.13
中尾岩雄	35.1.24	55.1.23
三好正之	55.1.24	現 在

助 役

氏 名	就任年月	退任年月
松田敏介	昭 22.12	昭 23.2
繩田繁雄	23.2	32.9
伊藤敏男	32.12	33.4
塚本太郎	33.5	34.12
松崎徳彦	35.2	40.5
工藤靖夫	40.7	51.9
飲田宏年	51.9	55.4
林幸年	55.5	59.4
藏富士和	59.6	現 在

収 入 役

氏 名	就任年月	退任年月
藤井幸助	昭 22.12	昭 23.2
竹田正彦	23.2	27.2
中村泰甫	27.3	36.7
工藤靖夫	36.8	40.7
中尾雪藏	40.7	52.7
林幸年	52.7	55.4
藤田研介	55.5	現 在

迎 春

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|----|----|-----|-----|----|-----|-----|----|----|------|-------|------|-----|------|------|--------|--------------|----------------|---------|--------------|----------|-----------|---------|---------|-----|-------------|----------|-----|-------|-------|--------|-------------|----------|-----------|-----|
| 寺河内 | 西条 | 中村 | 繩田北 | 東田南 | 築地 | 恵比須 | 南祝 | 北祝 | 前山 | 小古郷南 | 小古郷西 | 小古郷東 | 白松苑 | 共立病院 | 同仁病院 | 阿知須郵便局 | 山口銀行阿知須支店支店長 | 吉南信用金庫阿知須支店支店長 | 阿知須町商工会 | 阿知須漁業協同組合組合長 | 阿知須町農協組合 | 環境衛生組合連合会 | 更生保護婦人会 | 母子寡婦福祉会 | 遺族会 | 子ども会育成連絡協議会 | 老人クラブ連合会 | 青年団 | 青年同志会 | 井関婦人会 | 阿知須婦人会 | 阿知須町文化を高める会 | 阿知須町体育協会 | 防犯連絡所指導員会 | |
| 末廣 | 福田 | 中繁 | 藤村 | 浜崎 | 江本 | 今岡 | 中尾 | 岩井 | 柳井 | 武安 | 中野市之進 | 網広 | 苑長 | 院長 | 理事 | 局長 | 支店長 | 支店長 | 会 長 | 会 長 | 組合長 | 会 長 | 会 長 | 会 長 | 会 長 | 会 長 | 会 長 | 会 長 | 会 長 | 会 長 | 会 長 | 会 長 | 会 長 | 会 長 | 会 長 |
| 中野 | 繩田 | 新田 | 岡田 | 中野 | 石川 | 磯部 | 高野 | 高野 | 金沢 | 橋本 | 徳本 | 上杉 | 伊藤 | 三好 | 兼定 | 伊藤 | 原野 | 長野 | 西中 | 橋本 | 山本 | 尾上 | 孝子 | 孝子 | 井上 | 飯田 | 大沢 | 藤重 | 水本 | 福富 | 兼定 | 酒井 | 好孝 | | |
| 進 | 重光 | 悦三 | 歳一 | 哲郎 | 信一 | 正義 | 弥四郎 | 義一 | 紀一 | 清澄 | 和男 | 春見 | 正規 | 彰 | 俊彦 | 敦夫 | 村博 | 豊 | 平吉 | 輝義 | 孝一 | 孝一 | 孝一 | マホ | 宏史 | 義雄 | 政浩 | 敦二 | 絹代 | 美代 | 彰 | 正之 | 好孝 | | |

ならず、そのためになにをなすべきかについての町及び商工会の慎重な検討の結果、阿知須町を良質・高質の住宅地にすることを決めたことは正



山口県商工会連合会発行
「地域経済活性化」
向けての提言」から (中)

提言 (1) 阿知須町の存在理由をもっと明確にしなくては

一般的にいつて住宅戸数が世帯数を上回ろうとしている現況においてあえて住宅地を造成し、住宅を建設しようとするのは危険をとまなうことでもある。これまでにない優れた住宅地、そして良質、

さらには高質の住宅を、できる限り低い価格で提供できなくてはならない。いくら自然環境や立地条件がよいからといって、これまでも同じような住宅地と住宅であれば、魅力を感じる人は少ないであろう。住んでみたくならないものをつくるためには、卓越した開発能力を必要とするがこのことによく対応できるであろうかが問われることになる。

下水、各種社会資本などの整備である。居住者を誘引するための有期限の優遇措置を導入することが望まれるであろうし、さらに町民が「住んでみたい人」を引き寄せる運動を起こしていくべきだ。阿知須町はこのプロジェクトを絶対に成功させなくてはならないが「あじすの家」を建設する過程において、建設業者の体質の改善と体力の増強を同時に図っていくことによつて、テクノポリスの具体化とともに生まれてくる建設需要に十分対応できるようにすべきである。

- 落成 3月：町民憲章を制定
阿知須千拓開発基本構想調査
- 8月：丸塚山からの給水開始
- 59 4月：町営バスの運行開始
- 9月：町清掃センターの起工式
- 60 3月：阿知須町地域住宅計画（ホープ計画）を策定
- 12月：町清掃センターが本格操業
- 61 4月：町営火葬場を廃止して宇部市営火葬場の利用を開始。町行政改革大綱まとまる



▲オリンピックの聖火が旧役場に (39年)



◀ 御米橋のかけ替え工事、半年前に役場が出来たばかり (45年)



焼野	青畑	仙在	引野	向野	源河	河内	杖川	野口	井関	赤迫	浜表	岡松	門北	旦西	旦東	岩倉上	岩倉前	岩倉西	岩倉南	沖原	飛石	砂郷三区	砂郷二区	砂郷一区	浜陽
野	畑	在	野	野	河	内	川	口	関	迫	表	松	北	西	東	上	前	西	南	原	石	三	二	一	陽
称谷	小林	岡田	中原	正司	西村	藤田	山根	佐藤	高原	中村	香田	辻野	八木	山本	中島	原田	大岬	西村	高井	上野	田野	平田	松崎	飯田	福永
ツイ	和子	春一	謙二	雅昭	敏滋	敏昭	明人	義雄	文男	精憲	正純	沢圭	尚良	豊	サツキ	開人	孝	昭博	昭満	忠志	佳久	喜久男	敏男	明二	陽吉
同上	同上	板井	釈野	国重	西山	長尾	兼重	岡野	水本	渡辺	三好	岡本	竹重	坂井	同上	原田	辻岡	西竹	茂木	田辺	江本	同上	西村	田村	明徳
		瑞枝	慶子	美子	節子	佳昭	フジエ	英男	歌子	歌子	礼子	好江	恵子	千恵子	一昭	正二	セツ子	四郎	洋三	恵子	芳子	盛治	誠一	泰守	健治

心民館だより



◀ 雨中のデッドヒート
(町内駅伝大会)



▶ 「今年ももう少し、ジョギングの距離をのばしたいですの。」



安光 清
(縄南、昭和2年生まれ)



わたしたちみんな
卯年生まれ



兼重 和子
(岡、昭和26年生まれ)

▶ 「子どもが健やかに育つことが第一ですね。」



上野 キクノ
(岩辻、明治36年生まれ)
▲「仕事を楽しんでいる。」

▶ 「今年最初のバレーボールの試合では、ぜひ三位以内に入りたいです。」



松田 京子
(飛石、昭和50年生まれ)



中村 稔
(井岡、昭和38年生まれ)

▶ 「今年こそ、立派な社会人として認められるように頑張りたい。」

◀ 「まず、家庭円満で、家族健康でありたい。欲をいえば、ゴルフのハンディをあげたい。」



中村 成孝
(浜表、昭和14年生まれ)

▶ 「今年最初のバレーボールの試合では、ぜひ三位以内に入りたいです。」



野上 八千代
(縄南、大正4年生まれ)

▶ 「グループ(千草会)を通して、ボランティア活動に生涯学習にまだまだ頑張りますよ。」

盆栽づくりは根気と情熱

川崎ミチエ(恵比須)



新年おめでとございます。どうぞ本年も波静かな平和な年でありたいものです。ところで、私が盆栽教室に入会して、もう四年になります。入会のキッカケは、農業祭で紅梅の古木を買って鉢植えしたと

ころ、風変りな姿に花が咲いた喜びからでした。まだまだ技術的には初歩の域を出ませんが、最近ではようやく盆栽の底知れぬ奥ゆかしさと、重厚な価値感が分るようになり、一つの鉢づくりに根気と情熱の必要性を強く感じるようになりました。



始めはとまどいの連続でしたが、先生の噛んで含めるような

ユーモアを交えた講義で次第に面白くなり、大いに社会勉強になりました。実習では持参した盆栽に描いていた私のイメージも、先生のご指導やご批判に夢と消えて、反省したり恥入ったり。またある時は褒められて喜んだり、会員のみなさんと和気藹々的に批評し合い、時のたつのも忘れて熱中するようになりました。おかげで手持ちの盆栽も次々にふえて、毎朝眺めるのが楽しみです。せめて一つでもみなさんの前で自慢できるような盆栽が持てるよう、アマ盆栽をますます頑張ろうと思います。

たくましい阿知須の子を育てる町民の広場

一月十八日町公民館で

町教育委員会と「たくましい阿知須の子」育成協議会では、一月十八日(日)午前八時三十分から、町公民館で「たくましい阿知須の子を育てる町民の広場」を開きます。

当日は、阿知須小の三井裕教諭から「ヨーロッパからの報告―東独と仏の学校教育」、山口良治先生(京都府立伏見工業高等学校教諭・ラグビー部監督)の講演「やる気を育てる」などがあります。参加対象は町内各小・中学校PTA育友会会員、保育園・幼稚園母の会会員。申込みは九日(金)までに所属団体へ。なお、一般の方で参加希望者は町教育委員会へ直接申込みください。

二月十一日にスキー教室

申込みは一月八・九日の二日間

町教育委員会では、冬期野外スポーツ教室(スキー教室)を二月十一日(水・建国記念の日)に十種ヶ峰青少年野外活動センタースキー場で行います。

当日は、午前七時公民館前出発。参加対象は、町内在住者で親子での参加を優先(小学三年生以上はスキー、小学二年生以下は雪遊び)。定員は百人(定員になり次第締切ります)。参加費は二千円(大人・子ども)バス、昼食代含む)で、申込時に持参のこと。申込みは、「氏名、年齢、性別、地区名、クツの文数、身長、スキーの有無」を明記の上、一月八日(木)、九日(金)

の二日間で申込みください。なお、服装および携行品は、防寒・防水の上着やズボン・帽子、厚手のソックス、手袋など。

七草がゆを食べよう

体力づくり耐寒ハイキング
野山を歩いて、七草がゆを食べよう。

町教育委員会では、一月十五日(木・成人の日)に体力づくり耐寒ハイキングを行います。

当日は午前九時に町公民館前集合。所要時間は約一時間半。申込みは、「氏名、年齢、地区名」を明記のうえ、一月十二日(月)までに町教育委員会(局線二〇二二、有線四八九二)へ。電話でも可。どなたでも参加できますが、当日一人米一合持参のこと。

◇各種大会の成績◇

▽町内駅伝大会(12/14、町体協・町教委主催)

○総合①巨岡チーム(51分26秒)

②小古郷チーム③砂郷チーム

④赤浜Aチーム⑤寺浜チーム

⑥岩倉チーム⑦赤浜Bチーム

⑧東条チーム

○区間賞(敬称略)

一区(小学生)鈴木善明(巨岡)

二区(青年)小林厚生(砂郷)

三区(中学生)中村 晃

四区(40歳以上)沖永清治

(小古郷)

五区(高校生)岡村久保(東条)

六区(30歳以上)徳永 仁

七区(青年)青木則篤(巨岡)



伊藤利子さん 県知事賞に輝く

県の料理コンクールで

県主催の「県ふるさと料理コンクール」で、伊藤利子さん（東区）の「南瓜パウダー入り魚のスープ煮」が県知事賞の優秀賞に選ばれました。
同コンクールは県内各地で埋もれている郷土料理の発掘のために六十年から始められたもの。県産物の利用、地域性、獨創性などが審査されての受賞で、伊藤さんは「地域のカボチャを使った料理で受賞できて、うれし。若い人たちの料理コンクールに対する良い刺激になれば」と喜びを話されました。

まちの伝言板

岩西・交差点の信号機が
半感応式に変わりました

国道一九〇号の岩倉西・交差点（山本理容店前）の信号機は今まで一定の周期で動いていた。タイミングの悪いときには、県道や町道側に車がいないにもかかわらず、周期を待たなければなりません。このため、十一月二十五日から交差点の町道側に感知器を設置しました。県道や町道から交差点に進入するために停止線のところで車が止まれば、感知器が車を感じて信号が変わる仕組みです。

出初め式は一月五日

町消防団の出初め式は一月五日（月）午前九時から町体育センター前で行われます。式後は消防ポンプ操法、鈴割、競技、五色放水などがあります。行事開始の八時三十分にはサイレンを一分間鳴らします。

短歌

御題「木」によせて

藤重 アヤ子

製材の木の香漂ふ道の辺を夫と歩きぬ湯の里に来て

古谷 トヨ

踏切りを渡りて思ふ枕木の陰のささえに我もなりたし

正司 ウメノ

自生して五十年経し庭の松枝ひろりて主木となれり

松代 二郎

棟梁の作業場に置く杉桧新築成るか木の匂ひくる

藤重 幾代

木の下に暗闇を湛へし杉林幹美しきドライブの道

松尾 君代

奥山の木を切り運びし終戦時今に思へば坂もなつかし

木原 百合雄

延々と楡の並木のつづく路山西省のむかし憶ほゆ

師井 泰枝

たわわなる実も落ちしあと柿の木静かに耐へて春を待ちをり

渡辺 宮子

寝返れば木の香の溢るる新築に身をのべた日よ母も若かり

平海 アサノ

庭先の桜木の下赤く咲く寒菊の花にわらを掛けなむ

砂村 ヤス子

移り来て木の香りを階段ははじめのぼる幼きをつれ

桜井 文子

誤解も何時しか解けて独り居り

木目に沿ひてミシン台を拭く

石田 サタ子

おしなべて裸木となりし庭隅のシヤガに淡々半月は照る

三住 清子

山茶花の次々咲きて美しく素枯れし冬の庭をいろどる

村田 ウメノ

小学生楽器も歌もよくそろい指揮する先生兎らと一体

吉村 米一

めぐり来てこよなく愛すわが町の家並と道日々かわりゆく

古谷 ハナコ

花人に貰われられてゆく芙蓉の鉢亡母愛せし花ゆえうれし

田頭 フテ

ちぎり絵も楽しみながら仕上げればその日その時面白くすぎ

火事と間違われぬようにお知らせします。

また、干拓の草焼きは二月十五日（日）に行われる予定です。

確定申告の準備はお早め

今年の所得税の確定申告は二月十六日から三月十四日までです。

所得税は自分が所得を計算し、税金を算出して納付する申告納付制度となっていますので早めにご準備ください。

「確定申告」の必要な人は次のとおり。

- ①六十一一年中に所得（営業、農業、その他の事業、利子、配当、不動産など）のあった人。
- ②給与所得者の所得税は、年末調整によって精算されるのが普通であり、確定申告の必要はありませんが次の人は申告が必ず要です。

善意はここに

- ◇広報送料▽一万円▽下道操さん（宇部市東岐波区磯地立山九区二班、築地出身）▽五千円
- ◇匿名（小西）次女誕生祝いに▽匿名58回

- ◇香典返し▽岩井義博さん（砂三）は父碩人さんの
- ◇篤志▽粟谷梅子さん（岩上）
- ◇匿名58回

よかたしきみ

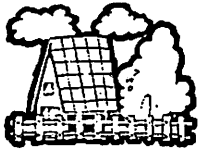
出生（おすこやかに）

親の名 続柄子の名月日住所
村上 一明 長男 祐太 11・20 南祝

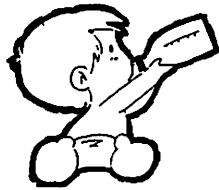
- 山本 巧長 女 倫子 11・19 井関
- 山田 好男 長女 愛未 11・22 小南
- 北野 茂夫 長男 哲郎 11・29 旦北
- 吉村 裕治 長男 泰明 12・1 飛石
- 石本 博明 二男 秀樹 12・5 仙在

絵 で 見 る わ が 町

(11月30日現在) ()カッコ内は60年
世帯 2,279戸 (2,280戸)
人口 8,346人 (8,378戸)



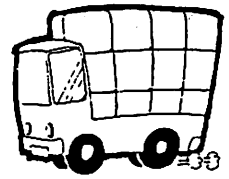
世帯構成
1世帯 3.66人 (3.67人)



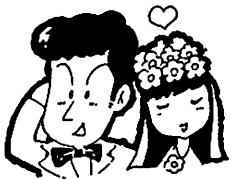
出生 年間 69人 (70人)
男38人 女31人



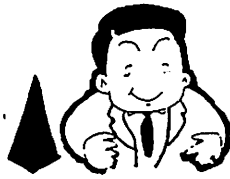
死亡 年間 55人 (59人)



転入 年間 242人 (274人)
転出 年間 279人 (305人)



婚姻 年間 64組(68組)

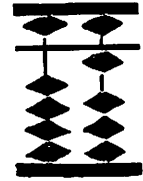


町職員 91人(91人)

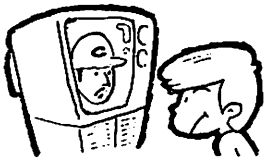
町税 (当初予算)



町民税 1人当 31,321円(28,526円)
固定資産税
1世帯当 117,115円
(113,671円)



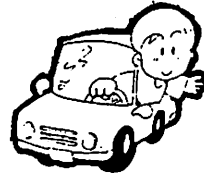
町の予算
1人につき 186,791円
(224,790円)



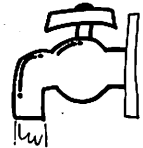
白黒テレビ 65台 (69台)
カラーテレビ 2,129台(2,106台)



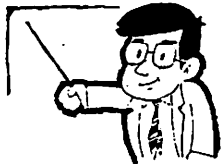
局線電話 2,439台(2,396台)
有線電話 1,585台(1,737台)



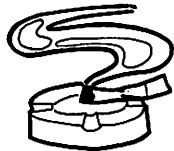
軽自動車 1,896台 (1,715台)
二輪・原付 1,240台(1,226台)



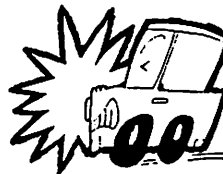
水道加入戸数 1,743戸
(1,689戸)



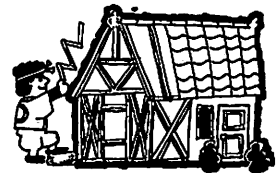
教員 阿小 21人 (20人)
井小 11人 (10人)
阿中 21人 (21人)



タバコ 1人1日 5.6本(5.0本)



交通事故 年間 95件(108件)



建築 年間 112件 (89件)
建築確認申請(新・増・改築)

人の動き	メ	モ	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
住民登録 (昭和61年12月 20日現在) 人口・8,343人 (男・3,894人) (女・4,449人) 世帯数・2,279	2月15日	干拓草焼き				阿中 学年末テスト(三年、31)	阿中 三者懇談(28)	乳幼児衛生教育(役、後1時)	たくましい阿知須の子を育てる町民の広場(公、前8時半)			阿小 参観日・進学説明会		婦人学級(公、前9時半) 紙人形教室(公、後1時半) 井小 参観日・進学説明会			献血(役、前9時)	心配ごと相談・交通事故相談(公、前10時)	耐寒ハイキング(公、前9時) 健康相談(役、前9時半) 育児相談(役、後一時半)		阿小どんと焼集会	本読み会(公、前10時)			阿小、井小、阿中 始業式			役場御用始め 消防出初め式	
	11月の動き	町民税	国民健康保険税																										
出生……6人 死亡……1人 転入……7人 転出……15人																													

1月10日は「110番」の日 阿知須から110番に電話をすると山口県警察本部に直通です。
内容は同時に県下のパトカーに連絡され近くにいるパトカーがすぐ現場にかけつけます。